

平成 28 年 10 月 18 日

低温実験部ユーザー各位

自然科学研究支援開発センター  
低温・機器分析部門 低温実験部  
梅尾和則

## ヘリウム液化システムの更新について

平素より低温実験部の活動にご協力いただき有難うございます。

長い間、低温実験部の懸案でありましたヘリウム液化システムの更新が、平成28年度第2次補正予算でその費用が認められ、実施の運びとなりました。これは大学執行部、学術支援グループをはじめとする事務の方々、また、自然科学研究支援開発センターの運営委員の先生方をはじめ、液体ヘリウムを利用されるすべての教職員のご協力とご努力のおかげです。有難うございました。

現有のヘリウム液化機は平成15年3月に更新され既に、13年目に突入しています。最近では、軽微な故障も増えて、重大なトラブルに繋がる可能性も増加していました。この度の更新で、皆様に安心して液体ヘリウムを供給でき、広島大学の液体ヘリウムを使った教育研究が盤石になると期待できます。

実際の更新に伴う工事等はまだ先ですが、それに関連して、ユーザーの皆様へのお知らせが2点あります。

1. **更新工事のため、平成30年1月から3月末までの液体ヘリウムの供給を停止します。**  
日程の詳細は平成29年度になってから、出来るだけ早めに皆様に周知する予定です。例年1月から3月の間は卒論、修論や春の学会等のため液体ヘリウムの需要が増える時期ですが、研究計画等をご配慮いただき、何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。なお、上記の期間に液体ヘリウムがどうしても必要なユーザーの方々には、別途、方策を検討いたします。
2. **今後の保守点検費用をユーザーの皆様にも少しご負担いただくことを検討しております。**  
現有の液化機には、保守費が毎年認められておりましたが、それも、今年度で期限となりました。また、更新予定の液化機には保守費が認められておりません。その保守費がなければ、現状の低温実験部の予算では、毎年の点検費用も不足してしまいます。そこで、具体的にはヘリウム供給価格にその保守費を上乗せする形を検討しています。昨今の研究費削減の折、大変心苦しい限りですが、何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

以上